

浴室と一緒に窓や給湯器も新しくして、気になっていたことをまとめて解消されたW様邸をご紹介します。

施工後



窓と給湯器も一緒に新しく

浴室リフォーム

上原町 W様邸

Q1

今回浴室のリフォームをしようと思ったきっかけやお悩みごとは？

施工前



- 浴室は31年程使っていますが、冬は寒かったです…。
- 壁や床のタイルが年々汚れがちなり、目地にはヒビが入り、水漏れが気になりました。年に1・2回天井の掃除もしていましたが、脚立から落ちそうで大変でした。
- 以前冬に給湯器が壊れてしまい大変だったので、お風呂と一緒に給湯器も新しくしようと思っていました。

Q2

ショールーム見学で気に入ったポイントや決める際に重視したポイントは？

- 汚れの落ちやすさが気に入りました。汚れの落ちやすさの実演やタイルの冷めにくさを手で触る比較体験ができて、説明が分かりやすかったです。
- 手すりや水栓以外はマグネットタイプを選び、取り外し可能に。今まで髭を剃る用に100均で買った鏡を使っていたので、主人からの要望でマグネットタイプの鏡も選ぶことに。

Q3

浴室の窓も新しくされましたが、どのようなお悩みがありましたか？

西側と北側に窓があり、西側の窓の形は細長いですが、外からの視線が気になっていました。押し開けるタイプの北側の窓は、格子を後付けたことで開けられる幅も狭くなっていました。



Q4

ご感想をお願いします！

冬のお風呂が暖くなり、ゆっくり入れるようになりました。床のタイルもひやっと感じないです。浴槽の深さが浅くなり跨ぎやすく、入り口にあった段差もなくなり安心です。西側の窓は工事の都合で無くなりましたが、特に不便に感じず、北側の窓も引き違い窓になり、開けやすくなりました。

私が担当しました



今まで窓からもお風呂の暖かさが失われていたと思いますが、今回窓の数が減り、断熱性の高い窓にして、空間全体の暖かさも変わったと思います。段差も無くなって、足を上げずに済むので楽になり、将来的にも安心ですね！



福田